

# 洋ラン早期出荷に向けた環境制御および生産者組織活動への支援

## ねらい

徳島県のシンビジウムをはじめとする洋ランは、切り花・鉢花とも国内有数の産地ですが、国内消費の縮小、生産者の高齢化、生産コストの上昇などから近年産地規模の縮小が続いています。

このため、洋ラン生産者組織が行う「徳島の洋ラン」のPR活動を支援するとともに、夏期の暑熱対策、ハウス内の総合的な環境制御についての普及性を検討します。

## 活動地域・対象

地域：県下全域

対象：徳島県洋ラン生産者連絡協議会、シンビジウム生産者

## 普及活動の目標

暑熱対策導入農家 2戸

## 目標に向けた活動概要

- 1 徳島県洋ラン生産者連絡協議会が実施するJR徳島駅での花き展示の取組を支援しました。
- 2 シンビジウムの簡易な暑熱対策および飽差管理について、展示ほを設置してハウス内環境および切花品質の向上効果等を検証し、生産者への情報提供を行い技術の普及を図りました。



JR徳島駅展示



暑熱対策展示ほ

## 普及活動の成果

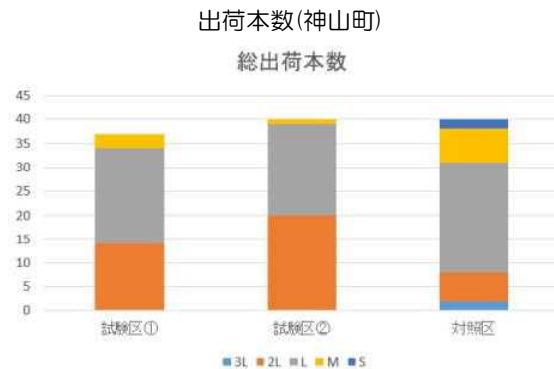
- 1 産地活性化の取組支援
  - ①本県産花きの展示によって本県産洋ランの認知度向上を図り、消費拡大につなげることができました。また、花き展示での来訪者へアンケート調査では121件の回答が寄せられ、産地の方向性検討に活用することができました。

## 2 洋ラン早期出荷に向けた環境制御の検討および現場実証

### ①簡易な暑熱対策技術の検討

不織布を用いた簡易な暑熱対策技術についての展示ほを設置したところ、鉢内温度が最大3℃程度低下しました。切り花調査においては、採花日がやや前進するとともに出荷サイズの向上効果が見られました。

これらの結果を生産者に紹介し、現場での導入可能性について検討しました。



### ②簡易な飽差管理技術の検討

ミストを用いた簡易な飽差管理技術についての展示ほを設置したところ、晴天時にハウス内の飽差上昇および最高気温を抑える効果が見られました。

これらの結果を生産者に紹介し、現場での導入可能性について検討しました。

ミストノズル設置状況



### 今後の発展方向

- 1 洋ラン生産者組織活動について、需要拡大に向けた効果的な手法を検討し実施していきます。
- 2 既存ハウスに簡易に導入でき、かつ効率的なハウス内環境の管理方法を検討していきます。

### 関係者からの声

- 新型コロナウイルスの影響で変化した花きの消費動向に合わせた形で、実需者へのPR方法を検討する必要がある(洋ラン生産者)
- 梅雨の期間が長く花芽形成期に日照不足であったことから展示区全てで花芽数が少なくなり、展示ほの効果検証が難しかったが、鉢内冷却効果は認められた(暑熱対策展示ほ設置生産者)

高度技術支援課 連絡先：徳島県名西郡石井町石井字石井1660 tel：088-674-1922